

第4回保健学科 市民公開講座



出生前診断技術の目覚ましい発展によって、出生前から詳細な胎児の評価ができるようになってきました。それに伴って様々な疾患の成り立ちが、理解されるようになってきました。それによって、出生後には今まで治療方法のなかった疾患に対して、お腹の中から治療することで、効果のある疾患も見つかっています。

胎児治療ってなに？

遠藤 誠之 教授

大阪大学大学院医学系研究科
保健学専攻 生命育成看護科学



と き：2019年**12月13日（金）** 17：30～18：30

と ころ：阪大歯学部附属病院 **1階 カフェ・ド・クリエ**

参加費：無料（ドリンク購入は各自）

定 員：約30名（事前申込要・裏面をご覧ください）

※病院での受診がなくてもご来場いただけます。

いま、目覚ましく発展している「**胎児治療**」について、
わかりやすくお話していただきます。是非お越し下さい。

主催：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

共催：大阪大学大学院歯学研究科・歯学部附属病院

第4回保健学科市民公開講座 参加申し込み方法

参加ご希望の方は、メールかFAXのいずれかで、①～⑤を記入のうえ、**12月10日まで**にお申し込み下さい。

■メールの場合： i-hoken-syomu@office.osaka-u.ac.jp

件名を「公開講座申込」としてください。

■FAXの場合： 06-6879-2629 この用紙をお使いください。

①お名前	
②フリガナ	
③年代	
④お住いの市町村	
⑤連絡先 TEL/メール	



地図URL： https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital_000009.html#37896

問合せ先：大阪大学医学系研究科保健学事務室庶務係 TEL 06-6879-2504

主催：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

共催：大阪大学大学院歯学研究科・歯学部附属病院